

ナリス化粧品と日本介護美容セラピスト協会による被災地支援 ハンドマッサージで輪島の被災者と心のふれあい

2012 年から続く取り組み、今までに 6,300 名以上の被災者と交流

株式会社ナリス化粧品（本社：大阪市福島区）は、2011 年の東日本大震災以降、おもにハンドマッサージやメーキャップのサービス（化粧療法）による被災者へのボランティア活動「心人（こころびと）」を継続してきました。その後発生した熊本地震でもこの活動を実施しており、これまでに約 150 会場、6,300 名※1を超える被災者とふれ合い、長引く避難所生活や生活に不安を抱える被災者の心に寄り添って来ました。この取り組みは、自治体や学校が行う防災訓練にも取り入れられるなど、公助から自助・共助にも広げられる取り組みとしてきました。今年 1 月 1 日に



愛知県一色町の防災訓練で児童によるハンドマッサージ
(2018 年)

起きた能登半島地震においても、地震発生当初は飲料水などの支援

などを行いましたが、避難所生活は長引いており、被災者の心の負担を少しでも和らげたいという当社と当社が設立した一般社団法人日本介護美容セラピスト協会の有志により、輪島市の協力を得て 6 月 16 日に実施することになりました。参加者は、北陸地域のナリス化粧品販売員とビューティタッチセラピストがハンドマッサージで被災者のケアに当たる予定です。※1 地震直後の取り組みは、混乱時につき正確な開催場所・人数の把握を行っておらず、場所や人数については 2012 年以降のものです。



熊本県益城町でのハンドマッサージの様子 (2016 年)

心人の活動がきっかけで設立した「日本介護美容セラピスト協会」は設立から今年で 10 年

当社は、多くの被災者との交流の中で、被災をしているときもどんなときも、人には自分らしくあることや、日常と変わらない生活ができることの重要性を学びました。発災直後は、身体の安全や衣食住が最も重要なことですが、時間が経つと、普段と変わらない生活が重要です。自分らしくあることの中には、身だしなみとして普段と同じようなスキンケアやメイクができることも含まれ、それができなくなることで人と顔を合わせたくなくなる人や、話や笑顔が減っていく人も多く存在しました。特に、高齢者など弱い立場の人が大きな影響を長く受けてしまう現実を目のあたりにし、そのような高齢者の生活の質を向上させるべく、「（一社）日本介護美容セラピスト協会」を 2014 年 4 月に設立し、触れることを重要視した「ビューティタッチセラピスト」を養成、認定する事業を行ってきました。10 年の取り組みで、今年 3 月には全国に 2,645 名のセラピストを輩出。3 月 1 日から発売している超高齢者用スキンケア「モモテ」の泡で出てくる化粧水は、高齢者の保湿ケアに使用できるだけでなく、コットンに出してふき取ることで、洗顔の代わりにもなるため水のない場所での洗顔も可能であり、被災地でのスキンケアにも役立つ設計です。



洗顔もできるモモテ 泡化粧水

心をほぐし、自然と会話が弾むハンドマッサージ

【開催予定概要】日時：6 月 16 日（日）11:00～15:30（開始・終了時間は当日の状況により変更になる可能性があります。）

場所：輪島中学校（輪島市河井町 18 部 42-2）輪島高等学校（輪島市河井町 11 部 39-1）

※2 か所に分かれての実施となります。輪島中学校・輪島高等学校への直接の問い合わせは控えていただき、下記問い合わせまでご連絡ください。

なお、6 月 3 日の地震の余震などの影響により、状況によって開催を取りやめることもあります。

内容：ハンドマッサージの無償提供

【本件に関するお問い合わせ先】株式会社 ナリス化粧品 経営企画室 広報 横谷(よこたに)
〒553-0001 大阪市福島区海老江 1 丁目 11 番 17 号 TEL:06-6346-6672
FAX:06-6346-6569 E-mail:narispr@naris.co.jp HP:https://www.naris.co.jp